

## 【講師紹介】

林 恭子 さん

一般社団法人ひきこもり UX 会議代表理事  
高校2年で不登校、その後30代まで断続的にひきこもる。  
信頼できる精神科医や同じような経験をした仲間達と出会い少しずつ自分を取り戻す。  
2012年から「自分たちのことは自分たちで伝えよう」と“当事者発信”を開始し、イベント開催や講演、研修会の講師などの当事者活動をしている。  
新ひきこもりについて考える会世話人／東京都ひきこもりに係る支援協議会委員／  
就職氷河期世代支援の推進に向けた全国プラットフォーム議員／東久留米市男女平等推進市民会議議員等。  
著書に『ひきこもりの真実—就労より自立より大切なこと』（ちくま新書）『「ひきこもり」の30年を振り返る』（岩波ブックレット）他。



### 【講演会の趣旨について】

ひきこもり及び不登校等の「社会的孤立」の問題を抱えながらも、どこにもつながることなく、困っている方が多くいると考え、地域住民を含めた社会への啓発・啓蒙のために今回の講演会を企画しました。当事者、家族にはそれぞれの思い、苦悩があり、互いの思いがすれ違うことで支援や回復がうまく進まない現状も見られます。本講演会では、当事者目線での話を聞き、家族や支援者が必要な関わりを学ぶとともに地域の方にひきこもり及び不登校に関する理解や知識を深める機会となることで、ひきこもりや不登校の支援での疑問点の解消や支援のポイントなどを学んでいただくことを目的としています。

## 参加申込

美濃加茂市 心と暮らしの相談窓口 宛

申込締め切り 令和5年11月15日(水)まで

申込先 : FAX 0574-25-3878 (送信票不要)

氏名 (ニックネーム可)	立場 (あてはまるものに○)	連絡先 (電話番号・メールアドレスなど)
	当事者・経験者・家族・支援者 ・その他関心のある方	
	当事者・経験者・家族・支援者 ・その他関心のある方	
	当事者・経験者・家族・支援者 ・その他関心のある方	

※枠が足りない場合は余白にご記入ください。

※コロナウイルス感染拡大防止のため事前申込にご協力ください。何卒よろしくお願い致します。

ご不明な点がございましたらお気軽にお問合せください

問い合わせ先

美濃加茂市 心と暮らしの相談窓口

メール : se-kon@minokamo-shakyo.or.jp

電話 : 0574-25-2111 (内341) (今井)

